

Bodegas Toro Albalá

ボデガス トロ アルバラ

スペインの伝統と長期熟成が醸す国宝級ワイン



トロ・アルバラは、シェリータイプの甘口ペドロ・ヒメネスで初めてパーカーポイント 100 点を叩き出したモンティーリヤ・モリレスを代表する作り手で、太陽光で乾燥させた最上のペドロ・ヒメネスから造るユニークなワインは、『スペインの至宝』と呼ばれています。辛口も甘口も生み出せるこのクラシックな白ブドウは、アギラル平野の乾燥した環境と夏の暑さに恩恵を受け、独特なアロマと風味を湛えた格別な味わいのワインを生み出します。

ボデガス・トロ・アルバラは 1844 年から続く歴史あるワイナリーで、1922 年にコルドバ南部アギラル・デ・ラ・フロンテーラの古い電機工場跡に移りました。1844 年の創業時にボデガを構えていたラ・ノリアに 50ha の畑を有しています。「アルバリサ」と呼ばれる炭酸カルシウムを豊かに含んだ真っ白な石灰岩土壌は、豊富な水分を蓄えておくことが出来、暑く乾燥した夏の訪れるこの土地でブドウ栽培に必要不可欠な役割を担っています。



ボデガの樽は、古いもので 1930 年代の物もあります。フレッシュな味わいを損なわぬよう、注文を受けてから初めて瓶詰めし、それまで一切手を触れることなく、ソレラ方式で長期熟成させます。安価なワインを製造してマス・マーケットに切り込もうとする動きがこの地区で一般化してきた中で、トロ・アルバラは、伝統的なモンティーリヤ・モリレスの製造手法を守るスペインで最も権威あるボデガの 1 つとして名声を馳せています。

創業者の子孫である現当主アントニオ・サンチェスは、1960 年代からボデガの経営を受け継ぎ、現在のトロ・アルバラのブランドイメージとアイデンティティを確立した人物です。ボルドーで醸造学を学んだアントニオは、母国アンダルシアのワインに特別な思い入れとビジョンを持ち、スペインに帰国した後、モンティーリヤ・モリレスで造るペドロ・ヒメネスのワインに革命を起こし、ドン・ペ・エキス・コンベント・セレクション 1946 年でパーカーポイント 100 点を叩き出しました。ワインアドヴォケート誌は、アントニオを「常に理想を追求してやまない起業家にして本物の醸造家であり、モンティーリヤ・モリレスで他に類をみない独創的でユニークな作り手の人一人」と評し、その実力を高く評価しました。

ペドロ・ヒメネスの繊細なフィネスを余すところなく表現したトロ・アルバラのワインは、モダンなセンスとクラシックな要素を兼ね備え、長期熟成を重ねると、東洋風の独特でエキゾチックなアロマと風味が実際に印象深く、時と共に美しくエレガントな味わいを増してゆきます。

■テクニカル情報■ ボデガ所在地:スペイン南部アンダルシア地方コルドバ南部アギラル・デ・ラ・フロンテーラ 畑面積:50ha 畑の標高:500m 土壌:「アルバリサ」と呼ばれる真っ白な石灰岩質土壌 気候:夏は暑く乾燥し、昼夜の寒暖差が激しい大陸性気候で、糖度の高いブドウが出来る 主要栽培品種:ペドロ・ヒメネス(辛口・甘口のシェリータイプの白ワインを生産) アペラシオン:DO モンティーリヤ・モリレス

《醸造》 8 月末頃に手摘みで収穫・選別したブドウを細心の注意をもって麦わらの上に広げ、時折裏返しながら 1~2 週間干し葡萄のような色になるまで天日干しします。この方法は、遅摘みワインよりも更にリスクが高く、少しでも露がかかるたり、空が曇れば乾燥が不十分になり腐敗が始まってしまいます。選果は収穫時と天日干しの最中の 2 度を行い、果肉が濃縮し麦わらにくっついてしまう前にオリーブオイルに使われる水圧プレス方式で圧搾。アルコールが 15 度前後になるまで発酵させ、ソレラ方式で長期熟成。液面に産膜酵母(フロール)が生じ、長期熟成中に自然にアルコール度数が上がるとアモンティーリードになります。水の分子はアルコール分子より小さく、長期熟成を樽で行うことで水分が樽に吸収されます。

《醸造方法の違い》

- フィノ: 酒精強化(発酵のためのアルコール添加)をせずにアルコール度数が 15% 前後になるまで酸化酵母の下で発酵。
- アモンティーリード: 酒精強化をしていないフィノを更に酸化酵母なしで酸化熟成。
- オロソ: ペドロ・ヒメネスの蒸留酒でアルコール添加し、アルコール度数が 18% に達した後、酸化熟成。
- クリーム PX(ペ・エキス): オロソと天日干しで濃縮させた甘口のペドロ・ヒメネスをブレンド。

N/V Cream PX Marqués de Poley

クリーム ペ エキス マルケス デ ポレイ

オロロソと天日干しで濃縮させた甘口のペドロ・ヒメネスをブレンドして造るクリーム・ペ・エキスは、砂糖漬けのオレンジの果皮の甘くほろ苦いアロマにヘーゼルナッツやキャラメル、ココアや干しへドウの風味が香るねっとりとした質感を持つシェリータイプの甘口ワインです。

【500ml】上代価格 ¥2,800(税別)

JAN: 4543190303699

■テクニカル情報■ 産地:スペイン南部アンダルシア地方コルドバ/DO モンティーリャ・モリレス 品種:ペドロ・ヒメネス 100% 味わい:甘口(白) アルコール:17% 酿造:アメリカンオークで発酵させた後、ソレラ方式で最低10年木樽熟成 生産量:25,000本

■コメント■ 外観はヨード色と琥珀色の陰影を帯びたマホガニー色。香りはアメリカンオークのニュアンスが強く、炙ったナッツやレーズン、蜂蜜の香りに、ソレラ方式による熟成に由来する砂糖で衣付けしたオレンジの果肉と果皮のアロマが香ります。オイルのようにねっとりとした質感と繊細なアタックが印象的で、飽きの来ない味わいです。飲み始めは仄かな塩気とほろ苦さが感じられ、ペドロ・ヒメネス特有のココア・パウダー・ピーナッツバター、キャラメル・ブディング、ヘーゼルナッツの殻、ほろ苦いオレンジの甘い風味が広がります。

■相性料理■ アペリティフとしても秀逸ですが、デザートワインとしてオレンジやルバーブ、赤い果実を使ったケーキ、ゴーダチーズやルブロション・チーズと素晴らしいマリアージュがお楽しみいただけます。よく冷やして口の広いグラスでサーブしてください。

★ギアペニン 87点 2018年版 外観は明るいマホガニー色。香りはドライナッツやドライハーブ、スペイシーでクリーミーなオークの風味が香る。緻密で力強くふくよかな味わい。



N/V Porey Fino del Lagar 10 Años

ポレイ フィノ デル ラガール ディエス アニヨス

【500ml】上代価格 ¥4,500(税別)

JAN: 4543190305044

1922年以來、スペインのアンダルシア地方ではや人々の生活の一部を成しているワインです。かつてこの土地がアンダルシア地方でも主要な発電所であったことから、以前は電球の形をしたワインボトルが使用されていました。ペドロ・ヒメネスを100%使って作られたフィノで、アンダルシア地方に伝わる伝統的なクリアデラ・イ・ソレラ方式で10年間樽熟成させています。



■テクニカル情報■ 産地:スペイン南部アンダルシア地方コルドバ/DO モンティーリャ・モリレス 品種:ペドロ・ヒメネス 100% 味わい:辛口(白) アルコール:14.5% 酒精強化(アルコール添加)をせずにアルコール分が15%前後になるまで発酵させ、ソレラ方式で最低10年間木樽熟成。年間生産量:14,000本

■コメント■ 緑色を帯びた麦わら色。快活でピリッとしたシャープなアロマは、酸膜酵母に由来するパンの香りが感じられ、空気に触れるにつれて、ヘーゼルナッツ、アーモンド、干し草、オリーブ、リコリスの香りが次第に表れます。ソレラ方式で10年間熟成させていため、飲み始めに心地よい塩気とほろ苦い味わいが感じられ、軽く炙ったアーモンドの風味が余韻に広がります。長期熟成から来るオイリーなテクスチャーと円やかな味わいに、フィノならではの複雑味が余韻の長い後味を残します。深みのある味わいが楽しめるシェリータイプの辛口白ワインです。

■相性料理■ 食前酒として単体でも楽しめますが、牡蠣や蟹などのシーフードやイベリコ豚のハム等と抜群の相性です。サルサソースを和えた魚のグリル焼きやフライ、天ぷらともよく合います。食後に熟成したチーズと合わせても最高です。乾燥した涼しい場所で保管し、よく冷やしてからサーブして下さい。

★パーカーポイント 90点:イーストやナッツのアロマとともにほろ苦さが広がる飲み心地の良い味わい。

《飲み頃:2022-2026年 | 2022/9/9掲載》

★ジエームサックリング 90点:生のアーモンド、柑橘類の皮、濡れた石等の香りに大地のニュアンスが微かに漂う。イースト香を伴うドライな口当たりで、クリーミーなテクスチャーがあり、程よいチョーキーさが後味に残る。今飲んでもよいが熟成させても美味しい味わえる。《2023/1/5掲載》

★ギアペニン 89点 2018年版 麦藁色の色調。フロール酵母とドライナッツが香る表情豊かなアロマ。スペイシーではろ苦い風味が心地良く、飲みやすい味わい。

N/V Poley Oloroso 15 Años

ポレイ オロロソ キンセアニヨス

【500ml】上代価格 ¥5,000(税別)

JAN: 4543190305051

■テクニカル情報■ 産地:スペイン南部アンダルシア地方コルドバ/DO モンティーリャ・モリレス 品種:ペドロヒメネス 100% 味わい:辛口(白) アルコール:17%前後 酒精強化(アルコール添加)をせずにアルコール分が15%前後になるまで発酵させることにより、素晴らしい琥珀色へ深みある黄色を帯びてゆきます。年間生産量:12,000本



■コメント■ 黄色～琥珀色の色調。オーク由来の濃厚なアロマにトティー(バターと砂糖等を加熱して作られる菓子)、スマート香、バニラ、キャラメリゼしたナッツのニュアンスが香ります。仄かな塩気を帯びたドライな味わいで、ヴェルヴェットのように滑らかな質感があり、絶妙なほろ苦さを伴う樽の要素が複雑性と持続性をもたらします。ドライフルーツや甘草のニュアンス、仄かな甘みも感じられます。

■相性料理■ アーティチョークやアスパラガス等の野菜、シチュー、アーモンド、ナッツ類、燻製、熟したチーズ等と抜群の相性です。また、ミート・シチューなどの味付けに使えば、素晴らしい隠し味になるでしょう。よく冷やしてからチューリップ型のグラスでサーブして下さい(提供温度:12-13°C)。

★パーカーポイント 90点:若々しさを残しつつも、やや酸化的で、軽快な口当たりと柔らかな風味が特徴

《飲み頃:2022-2025年 | 2022/9/9掲載》

★ジエームズ・サックリング 90点 キャラメルの風味が豊かに溢れるオロロソ。極めてしなやかで甘美な味わいが後味まで続き、仄かなほろ苦さが余韻に広がる。今が飲み頃。《2018/10/8掲載》

★ギアペニン 89点 2015年版 軽快なマホガニー色の色調。ドライナッツ、トースト、アセトアルデヒドが香る力強く複雑でエレガントなアロマ。味わいは芳醇でスペイシー。ソレラの熟成香が心地よく感じられ、余韻の長い後味がどこまでも広がる。

N/V Amontillado Viejísimo Solera 1922 Marqués de Poley

アモンティリヤード ビエヒシモ ソレラ マルケス デ ポレイ

フィノを酸化酵母なしで更に2年ほど酸化熟成させて造るシェリータイプの辛口ワインで、長期間の木樽熟成に由来するナッツやスペイスの豊かで複雑なアロマと、濃厚で洗練された深みのある味わいを特徴とします。

【500ml】上代価格 ¥6,600(税別)

JAN: 4543190303682



■テクニカル情報■ 産地:スペイン南部アンダルシア地方コルドバ/DO モンティーリャ・モリレス 品種:ペドロ・ヒメネス 100%

味わい:辛口(白) アルコール:21% 酿造:アメリカンオークの樽を使い、ソレラ方式で産膜酵母の下10年間かけて熟成させたフィノを更に25年以上かけて酸化熟成(ソレラ式樽熟成期間:計35年) 年間生産量:15,000本

■コメント■ 琥珀色～深みのある金色。スペイスと炙ったナッツのアロマが豊かに溢れます。始めて仄かな白コショウ、炙ったヘーゼルナッツ、クローブ、ナツメグ、森の香りと煙草の煙のアロマが表れ、徐々にベルモット、乾燥した葉の香り、ブラック・チェリーのアロマへと変化します。オークでの長期熟成を感じさせる香り豊かなワインです。味わいは大いに複雑味があり、飲み始めはほろ苦い炙りヘーゼルナッツの味わいが豊かに感じられ、徐々に仄かなキャラメルの風味が表れてきます。仄かに塩味が感じられる余韻の長い後味に酸化熟成前のフィノワインの面影が微かに感じられます。

■相性料理■ アモンティリヤードのエレガントで深みのある濃厚な味わいは、白身の肉や魚料理、アスパラガスなどのさっぱりとした味の料理とよく合います。古いエメンタル・チーズやコンテ・チーズ、ロビオラ・ディ・ロッカヴェラーノなどのフレッシュ・チーズとの相性も最高です。よく冷やして小さなチューリップ型グラスか大きめのグラスでサーブしてください。長く貯蔵できるワインで、時と共に美しく成熟してゆきます。

★パーカーポイント 92点 :今回試飲したノンヴィンテージのアモンティリヤード・ビエヒシモ・ソレラ 1922 マルケス・デ・ポレイは、2018年に瓶詰されたもの(裏ラベルには、2018年6月に瓶詰と記載。ロット番号:L011702S1918)で、鮮やかなオレンジ色を纏い、ニスやヘーゼルナッツ、桃のアロマにヨードや潮風のアロマが混じる。ピリリとした風味を持つが、後味はドライで、心地よいほろ苦さと仄かな塩味が余韻に感じられる。

《飲み頃:2019-2024年 | 2019/6/29掲載》

★ギアペニン 94点 2021年版 深みのあるマホガニー色。砂糖漬けの果実、果実のリキュール、スペイス、樹脂、ブリオッシュの香りが広がる。ほろ苦さも感じられる風味豊かな味わい。

他誌評価:★ジェームズ・サックリン 91点 ★ジャンシス・ロビンソン 18/20点

1999 Don PX

【375ml】上代価格 ¥4,500(税別)

2002 Don PX

【375ml】上代価格 ¥6,500(税別)

ドン・ペ・エキス

JAN:4543190304597(1999VT), 4543190305464(2002VT)

最高のペドロ・ヒメネスだけを厳選し、伝統的な職人技を用いたユニークな手法で丁寧に醸造されるドン・ペ・エキスは、アメリカンオークのキャスクで20年以上かけて熟成させた甘口の酒精強化ワインです。ミシュランガイド三ツ星を返上したことで話題になったパリのルキヤ・キャルトンを始め、数々の一流レストランで愛飲されています。

■テクニカル情報■ 産地:スペイン南部アンダルシア地方コルドバ/DO モンティーリャ・モリレス
品種:ペドロ・ヒメネス 100% 味わい:甘口(白) アルコール:17% 残糖 402g(1999VT), 399g(2002VT)

■相性料理■ ブルーチーズや熟成させたイベリア産チーズのお供にぴったりのワインです。デザートワインとしてカカオ含有率の高いチョコレートやチョコレートケーキとも最高の相性を持ち、バニラアイスに掛ければアフォガードのような甘美でほろ苦い香りがお楽しみいただけます。よく冷やしてリキュール・グラスでサーブして下さい。(提供温度:10-12°C前後)

■コメント■ 深みのあるマホガニー色。デーツ、プラム、ドライピーチの香りにリコリス、シナモン、ローストしたコーヒー、チョコレート、オレンジなどの柑橘類のアロマが香ります。完璧なまでに調和した甘みと酸、そして後味に残るほろ苦さがこの甘口ワインを爽やかな味わいに仕上げています。

1990VT★パーカーポイント 93点:2002年より軽やかな印象だが、より芳醇なアロマがあり、時折、モスカテル(マスカット)を思わせるようなフローラルなニュアンスも漂う。スイートスペイス、バニラ、シナモンの香りも感じられる。華やかさを纏った飲み心地の良い味わいで、ビロードのような継ぎ目のない滑らかさに加えて柔らかな質感を持つ。《飲み頃:2022-2028年 | 2022/9/9掲載》

2002VT★パーカーポイント 93点+ :2002年のドン・ペ・エキスは、比較試飲した1999年より濃厚で凝縮感がある。デーツやレーズン、コーヒー、エスプレッソ・コーヒーを思わせる類似した風味を持つが、それぞれ強弱の程度が異なる。甘すぎず、バランスのとれた心地よい味わい。

《飲み頃:2022-2028年 | 2022/9/9掲載》

